

## 依頼試験結果

依頼者： 岩崎整形・形成外科クリニック 様

試験内容： リパーゼ阻害活性測定

試料： モリンガ根（生）、未知生薬果実（乾燥）

### 分析方法

#### （1）前処理

提供された試料をミキサーで粉末状にした。粉末状にしたモリンガ根（生）2.0g および未知生薬果実（乾燥）0.2gに純水80mlを加え30分間の超音波処理した後、純水を加え100mlに定容し3000rpm、10分間遠心分離後の上清をモリンガ根水抽出試料および未知生薬果実水抽出試料とした。

同様に粉末状にしたモリンガ根（生）2.0gおよび未知生薬果実（乾燥）0.2gに50%エタノール80mlを加え30分間の超音波処理した後、50%エタノールを加え100mlに定容し3000rpm、10分間遠心分離後の上清をモリンガ根50%エタノール抽出試料および未知生薬果実50%エタノール抽出試料とした。

#### （2）リパーゼ阻害活性測定

抽出した試料について、リパーゼ阻害活性測定を行った。リパーゼキットS（DSファーマバイオメディカル）を用い、その操作手順の一部を改良して測定を行った。すなわち、リパーゼにより三酪酸ジメルカプロールから分解生成するジメルカプロールを2-ニトロ安息香酸と反応させて呈色させ、410nmでの吸光度を測定した。試料を添加した際の2-ニトロ安息香酸生成阻害率を吸光度の変化量から算出し、リパーゼ阻害活性とした。抽出した試料を原液とし、希釈液は純水で原液を適宜希釈して調製した。

以下次頁

結果

(2) リパーゼ阻害活性測定

試料	試料濃度	リパーゼ 阻害活性(%)
モリンガ根 (水抽出)	原液	42.8
	10 倍希釈液	-21.9
	100 倍希釈液	-34.9
未知生薬果実 (水抽出)	原液	61.3
	10 倍希釈液	-25.2
	100 倍希釈液	-33.8
モリンガ根 (50%エタノール 抽出)	原液	24.5
	10 倍希釈液	-32.7
	100 倍希釈液	-32.7
未知生薬果実 (50%エタノール 抽出)	原液	37.4
	10 倍希釈液	-37.1
	100 倍希釈液	-29.5

以下余白